

【研究課題名】当院呼吸器内科患者における入院時所見による退院先の検討

このたび当院では、入院されていた患者さんの診療情報を用いた標記研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を『6. お問い合わせ先』に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

1. 研究の対象となる方

2023年10月～2024年3月に当院呼吸器内科に入院されリハビリテーション治療を受けられた方。

2. 研究目的・方法

当院リハビリテーション治療では2023年度より呼吸器リハビリテーション料Iの算定を開始した。呼吸器内科に入院していた患者においては主治医の判断のもと、必要な患者にリハビリテーション処方が出され、入院期間中、リハビリテーションを継続している。呼吸器リハ患者の約半数は自宅退院し、半数が他院や他施設への転院を行っている。また呼吸リハにおいて他疾患別のリハビリテーションと比較すると、呼吸リハ患者の方が入院からリハビリテーション介入までの日数が長く、また退院や転院までの期間も長い傾向にある。また対象患者はその疾患特性からADL能力は良好であっても、呼吸状態などから転帰が困難な事例が多く、リハビリテーション介入早期に他院へ転院するか自宅へ退院するか判断できないことが多い。その為リハビリテーション場面においては具体的な自宅環境に合わせた動作訓練や、環境調整の提案などに難渋する患者が散見されている。

本研究は入院時身体所見から退院先の検討を行い、リハビリテーション介入早期から転院先にあわせてリハビリテーション介入内容や退院支援の一助とすることを目的とした。

研究実施期間：研究機関の長の許可日～2027年3月31日まで

情報の利用を開始する予定日：公開から20日後

3. 研究に用いる試料・情報の種類等

研究に用いる情報：性別、年齢、入院からリハビリテーション開始までの日数、リハビリテーション介入日数、入院時および退院時 Barthel Index の得点、入院時および退院時の Functional Independence Measure の得点、退院先、血液データ（アルブミン値、CRP）、HOT利用の有無等

本研究に用いる情報は診療録から必要な情報を収集し、匿名化した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、研究責任者が個人情報を厳重に保護し、当院のみで使用し他の研究機関への提供はしません。また、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

4. 試料・情報を利用する者の範囲

山梨県立中央病院 リハビリテーション科 清水幸平 他

収集した情報は当院リハビリテーション科でのみ利用し、情報については個人情報特定されないように情報管理責任者（研究責任者）が厳重に保管します。

5. 試料・情報の管理責任者

山梨県立中央病院 リハビリテーション科 清水幸平

6. お問い合わせ先

情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代諾者の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。また、本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。

連絡先：研究責任者 山梨県立中央病院 リハビリテーション科 清水 幸平
〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号
TEL：055-253-7111（代表）